

Kenren Kanon No.65

神奈川県
合唱連盟
機関情報誌

2009年春号

発行:2009.4.10

第32回神奈川県合唱フェスティバル

(実行委員長 藤原規生)

出演者(出演順)

樺の実コーラス、コーコ・はなみずき、女声合唱団横浜木せい会、アンサンブル萌、Trinity、朝日カルチャー横浜女声コーラス、女声合唱団藍の会、杉山範雄(バリトン独唱)、Asian Winds、女声合唱団黎明、緑フラウエンコール、富岡コール

2月11日(水)、第32回神奈川県合唱フェスティバルを開催致しました。今年は神奈川県立音楽堂が改修工事にあたり、神奈川県民ホール(小ホール)での初めての開催となりました。

神奈川県・神奈川県芸術文化財団(神奈川県民ホール)、朝日新聞横浜総局の共催をいただいてこのフェスティバルは、これまで様々なテーマで行われてきました。



「麦藁帽子」の演奏



バリトン独唱 杉山さん

32回目にあたる今年は「多くの作曲家が愛する詩人:立原道造の世界」と題し、合唱作品において重要な位置を占める詩人に焦点を置き、様々な作曲家の楽曲を取り上げたコンサートを計画しました。作曲家の個展という観点を真反対から捉えた形での発想で県連としても初めての試みの企画でしたが、公募の段階から高い関心が寄せられました。と同時に日頃のレパートリーとは違う形(詩人を限定した形)での出演ということもあります。各合唱団にとっても新鮮な企画であったかと思います。

主な内容

- ・第32回神奈川県合唱フェスティバル
- ・かながわユース・コーラルフェスト2008開催報告
- ・第11回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト
- ・かながわの合唱団を訪ねて
- ・県連からのお知らせ
- ・コンサートガイド
- ・全日本合唱コンクール課題曲申込および販売のお知らせ

詩人：立原氏は24歳という若さでこの世を去りましたが、今年は没後70年にあたります。多くの作曲家が合唱に歌曲に作品を残しています。当日は12団体の合唱団、バリトン杉山範雄さんの独唱、により13人の作曲家の14の詩が取り扱われました。【三善晃、萩原英彦、飯沼信義、尾形敏幸、磯部周平（ご本人指揮）、長谷部雅彦（初演）、大熊崇子、新実徳英、木下牧子、小林秀雄、高木東六、堀内貴晃、清川慎一（順不同・敬称略）】



立原道造記念館館長代理
宮本様のお話

同記念館は東京大学の側に在る小さな記念館ですが、立原氏の魅力に溢れたゆっくりとした静かな時間と空間に満ちています。

今回の会場は433名のキャパシティのホールでしたが、さながら記念館に身を置いているかのような幸福な時の流れを感じました。

また今回の企画に際し、東京都文京区弥生にある立原道造記念館に後援を賜るという栄誉にも恵まれ、当日は館長代理：宮本則子様をお招きし、立原氏について語っていただきました。とりわけ「麦藁帽子」のエピソード、「序の歌」の朗読は、この演奏会の意義を際立たせてくださいました。プログラムに14の詩を掲載したわけですが、ルビの振り方・詩の配列・仮名遣い等も大変丁寧なご指導をいただけたことも大きな喜びとなりました。



「夢みたものは」の演奏



宮本館長代理と実行委員の皆さん

「合唱」を通して「合唱以外」の方々とも深く結びあつていく。今回の企画ではその新しい一步が踏み出せたような気が致します。出演の合唱団も同じテーマを持つことで、よりじっくりお互いを聴きあうことが出来たかもしれません。来年は2月11日県立音楽堂にて「男声合唱フェスティバル」を企画致します。



かながわユース・コーラルフェスト 2008 開催報告

日時 2008年12月26日(金) 10:10開演
会場 清泉女学院中学高等学校講堂

実行委員長 金子佳弘

昨年まで14年間続けて行われてきた「中高生のためのヴォーカル・アンサンブルコンサート」と「合唱講習会」の2つの事業を統合して今年から「かながわユース・コーラルフェスト」として再出発させました。

統合にあたっては、参加人数の上限を撤廃するとともに、短時間ながら講習会の機能を充実させるなど、新しい事業の展開を図りました。

これに伴い、各校の経済的負担が大幅に軽減され、小編成の学校から大編成の学校に至るまで満足した発表の場、専門家を招いた本格的な勉強の場、そして参加各校の交流の場へと変貌を遂げました。

1月の県連理事会での実行委員会案の承認、4月の県連総会での告知、9月の開催要項の発表、そして、参加校の募集開始から開催までの3ヶ月の僅かな期間ながら、12月26日、第1回目の開催を無事に、しかも成功裡に終了することが出来、嬉しく思っております。

学校の合唱部の宿命ですが、毎年のようにメンバーが入れ替わり、混声として長い伝統があったところでも、女声だけでの活動にならざるを得ない学校が昨年と比べても増えました。

また、人数の面で最も少ないところで僅か3名での参加もあり、ただ少子化と並行する形だけではなく、格段と合唱人口は減りました。それでも、技術の面だけではなく、生徒それぞれが自覚を持ち、勇気を持って参加して貰えた意義はたいへん大きく、私どもが彼ら彼女らの合唱活動のサポートを更に推進して行こうと決意を固めました。

また、合同合唱の指導には今日の合唱界で多方面から支持され、多忙を極める桑原妙子先生にお願いしましたところ、快く受け付けていただき、生徒たちにとってこの上ない貴重な時間となつたことは言うまでもありません。この合同合唱の成果発表は6/28(日)の県合唱祭の場で行われます。どうぞ、ご期待下さい。

青少年の育成にはとてつもない時間と労力を要することを覚悟しなければなりません。それでも、生徒たちの成長を間近で見守って行ける環境に身を置ける私どもは幸せなことであり、私自身、これから先も出来るだけ永くこの事業に関って行きたいと思っております。

最後に、会場を提供して下さった清泉女学院の職員ならびに生徒の皆様には会場の設営から当日のハードな進行に至るまで、たいへんお世話になりました。この場をお借りして心からお礼を申し上げます。



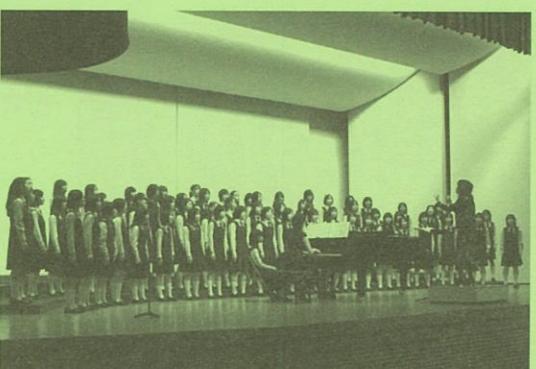
元気いっぱいの演奏



桑原先生指揮による全体合唱



男声コーラス



大編成での演奏

第11回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト

(副実行委員長 五月女 要)

今年度のかながわヴォーカルアンサンブルコンテスト(以下、KVEC)は、3月8日肌寒い曇り空の下、神奈川県民ホール小ホールで開催されました。今回は県立音楽堂が耐震工事で使用できないため、KVEC会場として初めてこのホールを使用することになりました。

KVECは、当初から、1次、2次審査(現:部門別、総合審査)からなる神奈川方式を踏襲してまいりました。審査は、絶対評価で、発声、アンサンブルなど、4項目で評価され、3人の先生方の平均点で金、銀、銅の賞が決まります。今回、審査員には、有村祐輔、栗山文昭、桑山博の3氏を迎えて審査をお願いいたしました。

参加団体は、ジュニア部門7団体、男声部門3団体、混声部門14団体、女声部門15団体、そして昨年から取り入れて好評だったフェスティバル部門3団体、合計42団体の参加を得、ルネッサンスから現代までの幅広いジャンルのアカペラコーラスが、会場のすみずみまで美しいハーモニーを響かせました。

審査結果と受賞団体は別掲のとおりです。

審査員の講評では、混声合唱にはもう少し頑張ってほしかった(昨年に引き続き金賞無し)。アンサンブルでは、一人一人の個性を引き出し、それを調和させていくアンサンブルの良さをもっと楽しめるといい。

また、効果的な練習方法として桑山先生から、言葉の発音(日本語と外国語の母音、子音の構成の違いを知ること)と、聴音(和音を聴き分ける耳の訓練)が大切、など貴重なご指導をいただきました。

今回は、初めて使用する会場で、会場での準備時間も制約される中、担当スタッフとしては、県立音楽堂のようにどこに何があるか体で覚えているのと違い、この会場を如何にうまく使いこなし、無事に終了させるかが大きな課題であり、慎重に準備をすすめてまいりました。



実行委員の皆さん

数回の下見や、事前に開催された神奈川県合唱フェスティバルへの積極的なスタッフ参加を通して、必要スタッフ人数を把握し、動線、手順書を作成して、出演団体が更衣から演奏、解散までスムーズに動けるようチェックを重ね当日を迎えました。

朝の会場での準備時間も今までより短く、例えば、誘導スタッフは、準備時間1時間弱の中で、初めての会場の中を動線に従って実際に歩き、確認するのは大変厳しかったと思います。また、リハーサル会場は午前(楽屋N○2)と午後(ホールと道をはさんで向側のワークピア)とで場所を変えたために、会全体の運営の把握が心配されたところ



熱演を繰り広げる出演団体



坪谷実行委員長

ろです。その上、夕方は雨の予報であり、やむなく当日、総合審査のリハーサル室は急遽、楽屋No 2に戻して対処しました。

しかし、参加されたスタッフの皆様の、障害を乗りきる努力と、出演団体の皆様の進行へのご協力により大きな問題も発生せず、無事に終了できたことは、本当に感謝で一杯です。

会場の響きもよくKVECのようなアンサンブルを聴かせる会場としてはよかったですという感想もいただき、努力した甲斐があったと、ほっと胸をなでおろした次第です。



熱心に審査結果を見入る出演者

今回も一昨年、昨年に引き続きシニア部門の参加がありませんでした。熟年パワーが拡大する時代の中で、より参加しやすい環境の整備も必要かなと反省しています。次回は、この課題も含め、今年の運営に係わる成果、反省点を糧として、よりよいKVECにしていきたいと思います。

【審査結果と受賞団体】※各賞ごとの順番は出演順

<コンテスト部門>

■部門別審査

(ジュニア合唱の部)

金賞 小田原少年少女合唱隊、金沢少年少女合唱団

銀賞 埼玉県春日部市立春日部中学校

清泉女学院中学音楽部

銅賞 伊勢原市立成瀬中学校コーラス部

(男声合唱の部)

銀賞 イエーノーリヤ・ラウラヤット

合唱団お江戸コラリアーず

マルベリー・メールクワイア

(混声合唱の部)

銀賞 合唱団ゆうゆう

銅賞 EZ/Singers、アンサンブルKATOO、Vocal Ensemble KYU、N.A.V.E.

(女声合唱の部)

金賞 Chor Muse et Lys

銀賞 アンサンブル藤沢、Chor Mälzel.、Trinity、ヴォーカルアンサンブル・ヴィクトリア

アンサンブルMora

銅賞 Sette Infinity、湘南コ一口・ステラ



表彰式の様子

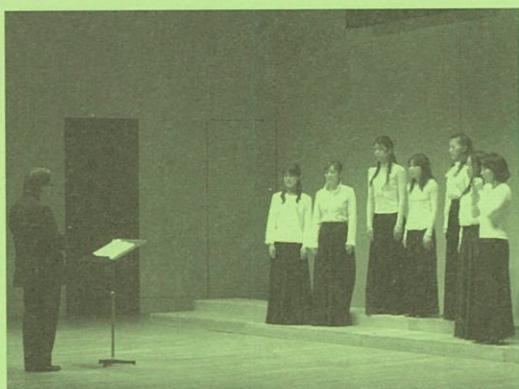
■総合審査

第1位 Chor Muse et Lys

第2位 小田原少年少女合唱隊

第3位 合唱団お江戸コラリアーず

審査員特別賞 Chor Mälzel.



総合審査1位の Chor Muse et Lys

<フェスティバル部門>

オーディエンス賞 洗足学園合唱部

『かながわの合唱団を訪ねて』

第2回：【一般】横浜オラトリオ協会合唱団

毎週定期的に練習している場所が、東横線東白楽駅近くにある『めばえ横浜幼稚園』ということもあって、幼児向けのかわいい装飾に囲まれて階段を上っていました。練習場は2階。扉を開けてまず驚いたのは、練習に参加している団員の多さです。合計で60名を超える参加者がいました。

「ちょうど先週演奏会があったので、これでも少ないほうです。」というコメントをいたいたいのは、その当時マネージャーを担当されていた佐藤三千雄さん（現在は山田政之さんに交代）。どうやら普段の練習でも参加者は70名を越えるという、熱心な合唱団体のようです。



マネージャーの佐藤さん
(当時)

今回の取材は横浜オラトリオ協会合唱団。1928年にYMCAやキリスト教会関係者によって創立した歴史ある合唱団です。

2008年は創立80周年にあたるということで『創立80周年記念演奏会』を11月24日にみなとみらいホールで開催しました。普段は宗教音楽をはじめとして、邦人作品の曲など多様なジャンルの曲にも挑戦しているそうです。現在所属する団員は80名強。県内屈指の大規模混声合唱団であります。

ちょうど取材を始めたときに練習していたのは、フランツ・リストの『MISSA CHORALIS』から『Kyrie』でした。指揮者は中村皇先生。この合唱団を率いて31年になるそうです。

その指導は情熱に満ちており、体全体を使って音楽を大きく表現しつつも、各パートへの指導は繊細を感じるものでした。団員への接し方ひとつをとっても親密さが現れており、合唱団全体を包み込む中村先生の『愛』が、団員にも伝わり、この大人数を維持しているのではないでしょうか。

まだ音取り段階ということもあります、曲の完成度はこ



熱心に指導を行う中村先生



迫力ある大人数での練習の様子

れからという段階ではありましたが、大人数で響かせる勢いのある歌声と熟練した技術が混じり、美しくも華やかなハーモニーが練習場いっぱいに広がっていました。また指揮者の指導を熱心に聞き、反復練習を繰り返す団員の皆さんのがんばり姿勢にも目を惹かれました。

現在はホームページや各団員の声かけなどで80名を超える人数を集めているそうですが、創立当時は20名前後の人数で演奏活動を行っていたそうです。2008年で80周年ですが、定期演奏会としては72回目。欠けている8回分は戦争の影響でコンサートが開催できなかったということで、この話からも横浜オラトリオ協会合唱団が積み重ねた歴史の深さと、苦難にもめ



創立80周年記念演奏会の様子
2008年11月24日横浜みなとみらいホール

げず演奏を続けた『歌への愛情』を強く感じました。今後の活躍が楽しみです。素敵な歌声をホールいっぱいに響かせてくださいね。

取材：カノン担当）栗林

～合唱団概要～

- 名 称：横浜オラトリオ協会合唱団
- 会 長：樋口 次郎／マネージャー：山田 政之
- 指揮者：中村 皇（なかむら ただし）
- ボイストレーナー：中島 恭子
- http://www.geocities.jp/yokohama_oratorio/
- 連絡先：山田（045-489-7209）

『かながわの合唱団を訪ねて』

第3回:【婦人】 コールしのはら

今回訪ねたのは『コールしのはら』。横浜市立篠原西小学校の創立30周年を機に結成された、地域密着の女声合唱団です。

この日の練習場所は東急東横線妙蓮寺駅近くにある朝日新聞販売所の2階です。もう一ヶ所近くに練習場所があり、空き状況を調整しながら使用可能な練習場所を確保しているとのこと。どこの合唱団も練習場所確保には苦労が多いようです。

扉を開けると、一列に並んで練習をしている風景が目に飛び込んできました。と同時に、美しい歌声が私の耳に心地よく聴こえてきます。指揮者の熱心な指導にあわせ、美しくも力のこもった合唱です。練習している曲は『誰かがちいさなベルをおす』(作詞:やなせたかし、作曲:木下牧子)。

女声二部の曲ですが、木下牧子氏独特の美しいメロディーラインと無理のない曲構成、この合唱団の雰囲気とが相まって、とても楽しく美しい曲に仕上がってきました。

全員で13名の団員中、今日の練習に参加していたのは11人。少人数に思えるかもしれません、それを感じさせない豊かな声量を活かして、練習場いっぱいに快いハーモニーを響かせていました。

指揮をしているのは田中範子先生。この合唱団との相性の良



熱のこもった練習風景



第51回神奈川県合唱祭での演奏風景



指揮者の田中さん

さを感じさせるノリノリの指揮ぶりには、見学していた私も感銘を受けました。指導方法は合唱団と一緒に曲づくりを楽しむというスタイルです。そのためでしょうか、団員との間にも積極的な意見交換が交わされていました。

「主に楽しい曲、英語の曲、スウィングする曲など、ノリのよい曲を中心に練習しています。



この日練習に参加した皆さん

とにかく明るくてやる気のあるメンバーがそろっています。指導していて楽しいですね」と、にこやかに語っていただきました。その話ぶりからも、この合唱団との練習を楽しみにしている様子がうかがえました。

合唱団の設立は12年前。小学校のPTAが集まった合唱団ということもあり、主に地元密着型の活動を繰り広げていました。近年では『神奈川県合唱祭』と昨年より参加している『おかあさんコーラス大会』を中心に、毎週土曜日の午後を練習日として、活発な活動をしています。この日は次の本番である『おかあさんコーラス神奈川県大会』に向けての練習をしていたそうです。



代表の草道祥子さんに、この合唱団で印象に残るお話をうかがいました。

「そうですね、やはり合宿でしょうか。箱根(強羅)で2年前から合宿をしているのですが、学生時代に戻ったような感じで楽しいですね。ちなみに私たちは別名『アルコールしのはら』と呼ばれるくらい、お酒を飲むのが好きなメンバーが集まっています(笑)。酒を飲みながらワイワイ騒ぐもの楽しいですし、とにかく仲がよいですよ。」

うーん、杯を片手に皆でおしゃべりに興じている楽しげな姿が目に浮かびます。その『若さ』と『活力』がとても魅力的。これからも仲良く、楽しく、元気で素敵な演奏を聴かせてください。

取材:カノン担当) 栗林

~合唱団概要~

- 名 称:コールしのはら
- 代 表:草道祥子
- 指揮者:田中範子/ピアニスト:相澤紘子
- ★団員募集中です。ご一緒に歌いませんか?
- ★連絡先:草道 (Tel:045-431-2703)
- E-mail: syokochan@k2.dion.ne.jp

県連からのお知らせ

第32回全日本おかあさんコーラス関東支部神奈川県大会

日 時：平成21年4月25日(土) 13時開演
会 場：神奈川県立音楽堂 入場無料
選考委員：岩井宏之、河合孝夫、高柳勉、田中美奈子、中田幸子(五十音順)
お問い合わせ：神奈川県合唱連盟事務局(平日12時～16時)
電話 045-681-6033 FAX 045-662-5119

2009年度NHK全国学校音楽コンクール課題曲講習会

期 日：平成21年4月29日(水・祝)
会 場：杉田劇場(磯子区民文化センター)
(JR根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車徒歩3分、京急「杉田駅」下車徒歩5分)
講 師：古橋富士雄(指揮者)
部門及び時間：小学校部門：10時30分～12時
中学校部門：13時～14時30分
高等学校部門：15時～16時30分
受 講 料：1名につき500円
申 込 み：参加者名・所属・代表者連絡先を明記のうえFAXで神奈川県合唱連盟事務局へ
お問い合わせ：神奈川県合唱連盟事務局(平日12時～16時)
電話 045-681-6033 FAX 045-662-5119

第52回神奈川県合唱祭

今年も合唱祭の季節がやってきました。4日間にわたり様々な企画を繰り広げます。ぜひご来場ください。

期 日：平成21年6月13日(土)、14日(日)、27日(土)、28日(日)
会 場：神奈川県立音楽堂 入場無料
内 容：
6月13日(土) 講師：佐藤眞、三林輝夫、鈴木茂明(五十音順)
企画：コスチュームファッショショニード、リージーズ(理事ズ)
6月14日(日) 講師：佐藤眞、三林輝夫、鈴木茂明(五十音順)
企画：ジュニア合同合唱、アカペラコーナー^ー
6月27日(土) 講師：伊集院俊光、梅山登、渕上千里(五十音順)
企画：公開レッスン(渕上千里)
6月28日(日) 講師：伊集院俊光、梅山登、渕上千里(五十音順)
企画：中・高合同合唱、ゲスト演奏(箏：西陽子)、
アカペラコーナー

お問い合わせ：神奈川県合唱連盟事務局(平日12時～16時)

電話 045-681-6033 FAX 045-662-5119

神奈川県合唱連盟加盟団体

コンサートガイド



2009年5月~

☆2月10日までに事務所へ
お届けのあった分について
掲載しました。

☆次回〆切は5月10日。
発行は2009年7月10日
の予定です。

5月	3日 (日) 開演 14:00	神奈川学園中学・高等学校女声合唱団 第16回定期演奏会 ◇近・現代の「Ave Maria」を集めて(一部OG合同) ブストー・コチャール・ビープル・ホルスト 他 ◇女声合唱とピアノのための四季の歌「7つのバガテル」 川崎洋作詩／高嶋みどり作曲 ◇構成ステージ「いのちの旅」 「やさしさに包まれたなら」「薔」「手紙」「世界に一つだけの花」他 ◇女声合唱曲集「そのひとがうたうとき」(OG合同ステージ) 谷川俊太郎作詩／松下耕作曲 指揮：柳下美奈子 和田静乃 ピアノ：竹内さや香 会場：磯子区民文化センター杉田劇場 入場無料 お問い合わせ：045-311-2961(学校代表) E-mail: yagishita@kanagawa-kgs.ac.jp
	9日 (土) 開演 15:00	クール・ヴァロア 第14回定期演奏会(創立30周年記念) ◇「五つのポップソング」 鍋島幹夫作詩／新実徳英作曲 ◇「六月のかたつむり」 征矢泰子作詩／飯沼信義作曲 ◇無伴奏同声組曲より 木下牧子作曲 「グリンピースのうた」「ふくろうめがね」他 ◇「A Little Jazz Mass」 Bob Chilcott 作曲 指揮：中村皇 ピアノ：中村高生 パーカッション：金子清貴 コントラバス：平井伸二 会場：フィリアホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：曾根田澄江 045-491-3121
	10日 (日) 開演 14:00	横浜ルミナス・コール 第8回定期演奏会 ◇混声合唱組曲「優しき歌」 立原道造作詩／小林秀雄作曲 ◇寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」 寺山修司作詩／信長貴富作曲 ◇魂の叫び～メンデルスゾーンの「詩篇(42・43番)」～生誕200年記念 ◇オリジナルステージ FMルミナス part2 ～イタリア歌曲の午後～ 指揮：小久保大輔 杉村俊哉 安井勲 ピアノ：名取かほり 佐々木順子 清水新 ヴァイオリン：竹中勇人 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：下江秀人 045-761-3744 E-mail: luminous@jn5.so-net.ne.jp HP: http://www1.odn.ne.jp/luminous/
	15日 (金) 開演 19:00	アンサンブル・ピノ 第6回演奏会 ◇「Magnificat」 Javier Bustu 作曲 ◇「Panis Angelicus」 Manuel Cardoso 作曲 ◇「Ave Maria」 Franz Biebl 作曲 ◇「Snowforms」 R. Murray Schafer 作曲 ◇「Zigeunerlieder ジプシーの歌」 Johannes Brahms 作曲 ◇その他 指揮：松村努 ピアノ：織田祥代 会場：横浜みなとみらいホール 大ホール 入場料：2,000円(全席指定) お問い合わせ：草間美恵子 045-841-9296(Tel/Fax)

5月 24日 (日) 開演 14:00	<p>コールウィア 第2回演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇木下牧子アカペラ・コーラス・セレクションより 「おんがく」「うたをうたうとき」他 ◇アカペラコーラス ディズニーコレクションより 大田桜子編曲 「星に願いを」他 ◇無伴奏女声・同声合唱のための「なつかしいうた」より 萩久保和明編曲 「木曽節」「こきりこ」他 <p>指揮：清澤伊知子 会場：厚木市文化会館小ホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：志田良枝 046-223-3140</p>
28日 (木) 開演 18:30	<p>鶴見女声合唱団 第12回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇トスティ歌曲集より 義永欣昇編曲 ◇日本歌曲による五つの無伴奏合唱曲より 山本繁司編曲 ◇女声合唱組曲「WOMAN」 村田さち子作詞／小六禮次郎作曲 ◇女声合唱曲集「落葉松」 小林秀雄作曲 ◇童謡絵巻 第3巻より 岩河三郎編曲 「青い眼の人形」他 <p>指揮：斎藤四郎 ピアノ：片野敦子 会場：横浜みなとみらいホール小ホール 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：住田奈穂子 045-575-5156</p>
31日 (日) 開演 14:00	<p>混声合唱団 相模台グリーンエコー 第22回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇混声合唱とピアノのための組曲「静かな雨の夜に」 谷川俊太郎作詩／松下耕作曲 ◇混声合唱・ヴァイオリン・ピアノのための「ヴィヴィアルディが見た日本の四季」 信長貴富編曲 ◇レクチャーステージ バッハってこんなにすごい! ～モテット第3番の秘密を探る～ 講師：藤原一弘先生(洗足学園音楽大学講師) <p>指揮：山本龍紀 大沢利郎 ピアノ：岩渕香絵 バイオリン：残間祐子 会場：杜のホールはしもと 入場料：700円(全席自由) お問い合わせ：大澤 042-753-9743 岩本 090-5403-9872 HP：http://g-echo.cool.ne.jp/g_echo/ E-mail：biscuitie@mail.goo.ne.jp</p>
31日 (日) 開演 14:00	<p>洋光台混声合唱団 第8回アンディ・ムジークコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇“洋混”愛唱歌～春夏秋冬～ 吉田孝古麿編曲 「どこかで春が」「肩たたき」「里の秋」「大きな古時計」他 ◇メンデルスゾーンさん、200歳おめでとう(メンデルスゾーン作品集) 「みどりの森よ」「おひばり」他 ◇混声合唱組曲「花と愛と」 土井喬作詩／服部克久作曲 ◇混声合唱のための「ヘンデル～オペラアリア集」 吉田孝古麿編曲 <p>指揮：川上勝功 土居規子 吉田孝古麿(制作)(50音順) ピアノ：須江太郎 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1,500円(全席自由) お問い合わせ：山路裕基 045-755-0569</p>

6月 7日 (日) 開演 13:30	<p>横浜国立大学グリークラブOB合唱団 第9回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「箱根八里」「待ちぼうけ」「マラゲーニヤ」「夢」他 ◇「まことの愛」(ヤナーチェク)「Dies irae」(ケルビーニ)他 ◇「僧侶の合唱」(モーツアルト)「水夫の合唱」(ワーグナー)他 <p>指揮：飛永悠佑輝 ピアノ：佐藤美保子 賛助出演：横浜国立大学グリークラブ 平成卒業グリークラブOB 会場：ミューザ川崎シンフォニーホール 入場料：2,000円(全席指定) お問い合わせ：瑞慶覧(ズケラン)宏 03-3705-7186 (Tel/Fax) E-mail : h.zukeran@r4.dion.ne.jp</p>
7日 (日) 開演 14:00	<p>湘南コール・グリューン 第59回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「秋のまんなかで」女声合唱とピアノのための 工藤直子作詩／高嶋みどり作曲 ◇「はるがきた」 工藤直子作詩／松下耕作曲 ◇「A Little Jazz Mass」 Bob Chilcott 作曲 ◇女声合唱組曲「ゴスペル・シャワー」 村田さち子作詞／小六禮次郎作曲 <p>指揮：榎原哲 ピアノ：鈴木永子 リコーダー：渡辺清美 細岡ゆき 会場：藤沢市民会館大ホール 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：鈴木 045-892-9371</p>
13日 (土) 開演 14:00	<p>混声合唱団 ハニカムズ 3rdコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「A Little Jazz Mass」 Bob Chilcott 作曲 ◇混声合唱組曲「二度とない人生だから」 坂村真民作詞／鈴木憲夫作曲 ◇混声合唱とピアノのための「新しい歌」 信長貴富作曲 ◇日本のポップス 「瑠璃色の地球」「ここにしか咲かない花」「ハナミズキ」「Love Love Love」 <p>指揮：北出継哉 東宣二 伴奏者：石川桃子 会場：鎌倉芸術館 小ホール 入場無料 お問い合わせ：山本 045-881-9825</p>
20日 (土) 開演 14:00	<p>歌のつばさ 第3回演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇中山晋平曲集 「砂山」「まりと殿様」「波浮の港」他 ◇クラシック・スキヤット曲集 「調子の良い鍛冶屋」他 ◇珠玉のシャンソン曲集 「すみれの花のさく頃」他 <p>指揮：鳥海周子 ピアノ：田中寛子 ベース：山下弘治 会場：横浜みなとみらいホール小ホール 入場無料(但し入場整理券が必要) お問い合わせ：日下宏子 045-421-7197 (Tel/Fax)</p>

6月	<p>男声合唱団横浜メールクワイア</p> <p>第5回 男声合唱団横浜メールクワイア コンサート</p> <p>◇男声合唱のための組曲「日本の笛」 北原白秋作詩／平井康三郎作・編曲 ◇「シーベルト男声合唱曲集」より 「Die Nacht」「Der Gondel Fahre」他 ◇YMCコレクション 「Ombrä mai fu」「貰い物ブギ」他 指揮：小林正明 ピアノ：須江太郎 勝守利夫 会場：神奈川県立音楽堂 お問い合わせ：鈴木 045-712-7346</p> <p style="text-align: right;">入場料：1,000円(全席自由)</p>
20日 (土) 開演 14:00	<p>富士通川崎合唱団</p> <p>ジョイントコンサート 日立コールシステムプラザ・富士通川崎合唱団</p> <p>◇「おらしょ かくれキリシタンのうた」より「I」「II」 千原英喜作曲 「淀川三十石舟唄」 千原英喜作曲 ◇「ラテン語による3つのモテット1982・1992」より Niels la Cour 作曲 「ロマンチストの豚」「夢みたものは」 木下牧子作曲 「島へ」「翼」 武満徹作曲 ◇合同演奏 「Locus iste」「Virga Jesse」「Ave Maria」 プルックナー作曲 「仏の見たる幻想の世界」 木下牧子作曲 指揮：辻志朗 加藤雅子 会場：神奈川県民ホール小ホール 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：E-mail : joint-info@fkchoir.org</p>
20日 (土) 開演 14:30	<p>女声合唱団 湘南はまゆう 第11回コンサート</p> <p>◇「抒情三章」 萩原英彦作曲 「見渡せば」 寺嶋陸也編曲 ◇「A Little Jazz Mass」 Bob Chilcott 作曲 「African Celebration」 Stephen Hatfield 編曲 ◇湘南うためぐり 「夜空の星」「赤とんぼ」「鎌倉」「さくら貝の歌」他 指揮：松村努 ピアノ：織田祥代 ドラム：中村哲也 会場：茅ヶ崎市民文化会館大ホール 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：鈴木 0467-85-5785 E-mail : shonanhamayuu3@yahoo.co.jp</p>
21日 (日) 開演 14:00	<p>コール・キリエ 第19回 コール・キリエ演奏会</p> <p>◇「二重合唱のためのミサ曲」 F.Martin 作曲 ◇「I thank You God for most this amazing day」 E.Whitacre 作曲 ◇「O Magnum Mysterium」 M.Lauridsen 作曲 ◇「白いうた 青いうた」より 谷川雁作詞／新実徳英作曲 ◇「夢路より」 S.Foster 作曲 他 指揮：廣石雄司 ピアノ：入川めぐみ 会場：フィリアホール 入場料：800円(小学生無料:要整理券)全席自由(未就学児の入場はご遠慮ください) *カノン読者事前申込割引500円!~6/13(土)まで お問い合わせ：鈴木 090-1767-0672 E-mail : c19info@chorkyrie.com HP : http://www.chorkyrie.com/</p>

6月	27日 (土) 開演 13:30	女声合唱団コール・フォンティーヌ 3rdコンサート ◇「合唱のためのたのしいエチュード」 松下耕作曲 ◇「月の角笛」 木下牧子作曲 ◇「三つのモテット Op.39」 メンデルスゾーン作曲 ◇ポピュラー愛唱曲 「無縁坂」「天までとどけ」「真赤な太陽」 指揮：大高守子 ピアノ：松谷明子 会場：神奈川県民ホール小ホール 入場無料 お問い合わせ：奥山 045-503-1888 横山 045-811-4372
		鎌倉市民混声合唱団 第24回定期演奏会 ◇現代作曲家による「季節のめぐり」 「今日」「四月の風」「聞こえる」「星めぐりの歌」他 ◇「第3ミサ」 ミクローシュ・コチャール作曲 ◇「新しい歌」 信長貴富作曲 指揮：川合良一 ピアノ：飛松利子 会場：鎌倉芸術館大ホール 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：角田 0467-32-3627
7月	11日 (土) 開演 14:00	コ一口・みお 創立50周年記念演奏会 ◇「ミサ 変ホ長調 作品155」 ラインベルガー作曲 ◇「優しき旅」 武鹿悦子作詩／北野実(倉本裕基)作曲 ◇2009年委嘱作品 吉岡弘行作曲 ◇思い出の曲 「花に寄せて」「民話」より 指揮：榎原哲 ピアノ：中島慶子 電子オルガン：浅尾直子 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1,000円(全席自由) お問い合わせ：小笠原 045-252-0460 砂川 045-473-2966
		女声合唱団 シャン・クール ビエンナーレ・コンサート'09 ◇女声合唱組曲「水のいのち」 高野喜久雄作詩／高田三郎作曲 ◇音楽の夜会より ロッシーニ作曲 「ヴェネツィアの競艇」「セレナータ」「魚つり」 ◇江間章子の詩による女声合唱曲集より 「夏の思い出」「おかあさん」「花のまわりで」「花のまち」 ◇その他 指揮：篠崎義昭 ピアノ：須江太郎 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1,500円 お問い合わせ連絡：丸山 045-334-0813 佐藤 045-383-3468 HP: http://www.geocities.jp/chant_choeur/ E-mail : chant_choeur@hotmail.com

7 月	<p>12日(日) 開演 14:00</p> <p>湘南市民コール第54回定期演奏会 =清水敬一就任20周年記念=</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇“BENDITA SABEDORIA” ヴィラロボス作曲 ◇「光る砂漠」 萩原英彦作曲 ◇「いとしのエリー」～ササンオールスターズ名曲選～ 横山潤子編曲委嘱初演 ◇「やわらかいいのち三章」 三善晃作曲 <p>指揮：清水敬一 林誠 ピアノ：浅井道子 エレクトーン：大竹久美 会場：鎌倉芸術館大ホール 入場料：1,500円 高校生以下800円 お問い合わせ先：門井 045-821-8597 E-mail：kadoi2959@yahoo.co.jp</p>
	<p>12日(日) 開演 15:30</p> <p>藤沢男声合唱団 第20回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇プーランク歌曲集より F. プーランク作曲／佐藤正浩編曲 「パリへの旅」他 ◇ゲスト・ステージ 慶應義塾ワグネルソサイエティOB合唱団による「男声合唱曲集」 北原白秋作詩／多田武彦作曲 ◇「ディズニー名曲集」 源田俊一郎編曲／彌勒忠史演出 ◇男声合唱曲「富士山」より 草野心平作詩／多田武彦作曲 <p>指揮：佐藤正浩 畠中良輔 吉川貴洋（出演順） ピアノ：前田勝則 黒澤美雪 ソプラノ：国光ともこ 朗読：平野忠彦 会場：藤沢市民会館大ホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：中村 090-4385-3708</p>
	<p>18日(土) 開演 18:30</p> <p>混声合唱団コールシュテルン 第四回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「ミサ NO.6-G」 グノー作曲 ◇「ルック アット ザ ワールド」 ラター作曲 他 ◇「水のいのち」 高田三郎作曲 ◇昭和ヒッパレー・オールウェイズ 「星のラメンコ」「ブルーライト横浜」「夜明けのスキヤット」他～メドレー <p>指揮：夏目張安 ピアノ：今野深雪 会場：かなっくホール（JR京浜東北線東神奈川駅前） 入場無料（整理券有） お問い合わせ：045-491-7277 シュテルン</p>
	<p>25日(土) 開演 17:00</p> <p>混声合唱団 翠声会 第32回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇混声合唱のための「きりしたん 天地始之事」 千原英喜作曲 ◇「愛の歌」「新・愛の歌」より ブラームス作曲 ◇信長貴富編曲集 「やさしさに包まれたなら」「島唄」「川の流れのように」他 <p>指揮：中村皇 ピアノ：廣田千春 加藤恭子 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1,000円（全席自由） お問い合わせ：藤野 044-766-8509</p>
	<p>26日(日) 開演 14:00</p> <p>シーサイド・グレイスフル・シンガーズ 第6回定期演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「女声合唱のための山田耕筰作品集」より 山田耕筰作曲 / 増田順平編曲 ◇女声合唱曲「うたをうたうとき」 信長貴富作曲 ◇スキャット三部合唱「ベスト・オブ・ルロイ・アンダーソン」 ルロイ・アンダーソン作曲 / 池辺晋一郎編曲 ◇女性合唱のための「カルメン組曲」 ビゼー作曲 / 金井信編曲 / 掘内敬三訳詞 / 金井信訳詞補 <p>指揮：吉田千鶴子 ピアノ：福井由紀 会場：逗子文化プラザ なぎさホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：山本美千代 045-701-1585</p>

全日本合唱コンクール課題曲申込および販売のお知らせ

本年度合唱コンクール課題曲集(合唱名曲シリーズ No.38)の申込を受け付けます。30冊以上申し込まれると版元より直接配送され、送料は無料になります。

3月中旬から県連事務所でも販売しております。(定価 1,000円)

「合唱名曲シリーズ No.38(平成21年度全日本合唱コンクール課題曲集)」

価格 定価:1,000円(消費税込み) 発行日 平成21年3月10日

【曲目一覧】

(混声)

G 1 Dolcissima mia vita	Carlo Gesualdo 曲
G 2 Rukous	Eino Leino 詩 / Toivo Kuula 曲
G 3 風(「白秋による三つの楽想」から)	北原白秋 詩 / 萩原英彦 曲
G 4 歩く(「百歳になって」から)	谷川俊太郎 詩 / 広瀬正憲 曲
(平成20年度合唱組曲作品公募入選作品《第19回朝日作曲賞》)	

(男声)

M 1 Gloria(「Missa Mater Patris et Filia」から)	Josquin des Prez 曲
M 2 Hymn	Fridolf Gustafsson 詩 / Jean Sibelius 曲
M 3 オーボエの雲(「五つのラメント」から)	草野心平 詩 / 廣瀬量平 曲
M 4 海へ(「眼の森」から)	多田智満子 詩 / 遠藤雅夫 曲

(女声)

F 1 Duo Seraphim clamabant	Tomás Luis de Victoria 曲
F 2 Isten veled!(「Gyermek-és nőikarok」から)	Bartók Béla 曲
F 3 機織る星(「遙かな歩み」から)	村上博子 詩 / 高田三郎 曲
F 4 ほたる たんじょう(「ふくろうめがね」から)	<どうなあこ 詩 / 木下牧子 曲

※G 2、M 2、F 2は、国民楽派(北欧ロマン派近代を含む)の作品。

※G 2はフィンランド語、F 2はハンガリー語。

※G 4、F 3はピアノ伴奏付き。他の曲は無伴奏。

☆コンサートガイド掲載要綱☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを無料で掲載することができます。是非ご利用ください。掲載希望の方は下記の項目を記したものをお郵送かFAX、またはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。（送り先は巻末に記載）

- 掲載項目：1. 開催日時 2. 合唱団名（会員番号も併記してください）3. 演奏会名称
4. ステージ・曲目（作詩・作曲者名も記してください）。紙面の都合で全てを載せられないことがあります
5. 出演者（指揮者・伴奏者など）6. 会場 7. 入場料金等
8. 問い合わせ連絡先

※カノン発行月と原稿締め切りの予定

春号 4月10日発行予定（〆切：2月10日） 夏号 7月10日発行予定（〆切：5月10日）

秋号 10月10日発行予定（〆切：8月10日） 冬号 1月10日発行予定（〆切：11月10日）

取材希望団体募集

「かながわの合唱団を訪ねて」のコーナーでは、取材を希望する合唱団を募集しています。希望団体は県連事務局にご連絡下さい。スタッフが取材いたします。

編集後記

花粉症に苦しめられるのも、あとわずか。さわやかな季節の到来です。気が付くとお気に入りの歌を口ずさんでいます。
(N.S)



神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」
編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会
発行責任者 田中登志生

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館4階

TEL: 045-681-6033 FAX: 045-662-5119

ホームページURL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

Japan
Choral
Association
かながわ